

記載例

令和4年7月0日

群馬県私立高等学校等奨学のための給付金受給申請書 (家計急変世帯) (通信制以外の高等学校用)

通信制以外の課程(全日制等)に在籍する、家計急変世帯用の申請書です。

※ 通信制課程に在籍する場合や生活保護世帯、非課税世帯として申請する場合は、申請書が異なります。

申請者について

申請者住所等	〒 371-8570 群馬県 前橋市大手町 O-△-□ ○○アパート O号室 電話 080 (0000) □□□□	ふりがな	ぐんま たろう
申請者氏名	群馬 太郎		
高校生等との関係	親権者 未成年後見人・未成年後見人である		

電話番号は、連絡をとりやすいものにしてください。
(不足書類等があった際の連絡に使用します。)

対象となる高校生等について

(注：対象となる高校生等が複数)

生徒氏名	ぐんま はなこ 群馬 花子	生年月日	昭和 平成 18 年 10 月 10 日
学校名・学年	○○高等学校 (1 年)		
学校種類・課程等 (該当に チェック・レ印)	☒ 高等学校(全日制・定時制) ☐ 専修学校高等課程(昼間学科・夜間等学科) ☐ 中等教育学校(後期課程) ☐ 専修学校一般課程(昼間学科・夜間等学科) ☐ 高等専門学校(1~3学年) ☐ 各種学校(外国人学校・その他)		
学校所在地	群馬 都道府県 前橋市 市区町村 大手町△-△-△		
在学期間	令和4 年 4 月 9 日 ~ 現在		
過去の高等学校等 における在学期間	学校名 立 ~ (1年生) 令和4年4月9日~ 学校名 立 ~ (2年生) 令和3年4月9日~ 学校名 立 ~ (3年生) 令和2年4月9日~	学校の種類・課程・学科 在学中に給付金を受給した回数 なし (回) 不明	学校の種類・課程・学科 在学中に給付金を受給した回数 なし (回) 不明

保護者等の家計急変の状況について (家計の状況に関する確認書類等)

(1) 家計の状況について、以下の書類を提出します。

① 所得課税証明書 ※扶養親族等の記載の省略がされていないもの

☒ 親権者(両親) 2名分 ・生徒が未成年(18歳未満であり、親権者(両親)が2人存在する場合) ・親権者1名分(親権者が、一時的に親権を行う児童相談所長等の場合を除く) ☐ ・離婚、死別等により親権者が1名の場 ・親権者が存在するものの、家庭の事情 未成年後見人() 名分 ☐ 親権者が存在せず、未成年後見人が選任されている場合(未成年後見人が複数選任されている場合は、全員分) ※未成年後見人が法人である場合又は財産に関する権限のみを行使すべきこととされている者である場合、その者を除く。	該当する項目にチェック(レ印)してください。 ※記載例は、親権者が2名いる場合です。
☒ 生徒の生計をその収入により維持している者(主たる生計維持者)(両親等) 2名分 ・生徒が在学中に成人した場合で、成人する直前の未成年の時点から申請の時点まで生計を維持する者に変更がない場合 主たる生計維持者 1名分 ☐ ・生徒が未成年だが ☐ ・入学時点で生徒が ☐ ・生徒が成人であ ☐ ・生徒が成人であ ☐ 生徒本人	②~④は、家計急変世帯としての申請に当たり、課税証明書のほか必要な書類です。 確認の上、すべての項目にチェック(レ印)してください。

家計急変後の収入を証明する書類は、家計急変事由が発生していない保護者等の分も必要です。

② 保護者等の家計急変の発生
※ 失職・離職、退職、倒産・廃業
例) 離職票、雇用保険受給資格者証
の証明書類、破産宣告通知書、廃業等届出、診断書、入院診療計画書等

③ 保護者等全員の家計急変後の収入を証明する書類

※ 事由発生月から向こう12ヶ月間の収入見込みを証明できるもの。

例) 会社作成の給与等支払(見込)証明書、給与明細、税理士又は公認会計士作成の証明書類等

④ 保護者等の扶養親族の人数・年齢を確認する書類(保護者等及び扶養親族分の健康保険証の写し)

(2) 家計急変事由が発生した保護者等の氏名及び生徒との続柄等

該当の保護者等の氏名	生徒との続柄	該当の保護者等の氏名	生徒との続柄
群馬 太郎	父		
・家計急変事由発生月 令和4 年 4 月 1 日		・家計急変事由発生月 年 月 日	
・事由: 経営悪化による収入減		・事由:	
※定年退職等は、家計急変の事由とはなりません。		※定年退職等は、家計急変の事由とはなりません。	

令和4年7月1日

時点で

生徒が未成年

の場合は

「親権者」に○

生徒が成人

の場合は

「主たる生計

維持者」に○

○申請区分について (該当するものにチェックし、必要事項を記入してください。)

該当する項目にチェック (レ印) してください。

給付額

- ☒ ① 表面記載の生徒のほか、扶養している23歳未満の兄・姉がいる。 最大152,000円

兄・姉の氏名	生徒との続柄	学校名・職業等	生年月日
群馬 一郎	兄	〇〇大学 2年	平成14年12月13

- ☐ ② 表面記載の生徒のほか、扶養している23歳以上の高校生等の兄・姉がいる。 最大152,000円

兄・姉の氏名	生徒との続柄	学校名・職業等	生年月日

- ☐ ③ 表面記載の生徒のほか、通信制の高等学校等に通う扶養している弟・妹がいる。 最大152,000円

弟・妹の氏名	生徒との続柄	学校名・職業等	生年月日

複数箇所への記入は不用です。

- ☐ ④ 表面記載の生徒のほか、この給付金の対象となる高校生等ではない (中学生を除く) 15歳以上23歳未満の扶養している弟・妹がいる。 最大152,000円

弟・妹の氏名	生徒との続柄	学校名・職業等	生年月日

- ☐ ⑤ ①～④の複数に該当する場合は、該当するもの1つに記入してください。
(例) 23歳未満の扶養する兄がいて、かつ、通信制高等学校に通う弟がいる場合は、①のみ記入し、③の記入は不用です。 最大134,600円

○振込口座について (申請者又は受任者 (委任状が必要) の口座に限り。)

金融機関名	銀行 農協・労働金庫 信用金庫・信用組合	フリガナ	群馬 タロウ
本支店名	本・支店 (出張所)	口座名義	群馬 太郎
預金種別	普通 当座・貯蓄		
口座番号(7桁)	0 1 2 3 4 5 6		

※ 学校設置者による代理受領を希望する場合に限り、以下にチェックし、委任状を提出してください。

- ☐ 記載内容に誤りがないか確認し、すべてにチェック (レ印) してください。 (提出します。)。 ※振込口座の記載は不要

○誓約

申請にあたっては、以下の事項に同意し、誓約 (レ印) を記入し、署名してください。

- ☒ この申請書の記載内容は、事実と相違ありません。
- ☒ 当申請書の内容について事実と異なる記載があった場合は、県の求めに従い給付金を返還します。
- ☒ 記載した対象生徒に対する授業のための給付金の今年度の申請は本申請のみとし、他の都道府県への申請を原則、表面の申請者と一致します。
- ☒ 対象となる生活支援施設の振込口座について、申請者以外の口座を振込先とする場合は、委任状を作成し、委任状の「受任者」名義の口座を記入してください。
- ☒ 県の求めに追加が見込まれるとき (就職等)、速やかに申し出ます。
- ☒ 生活保護 (生業扶助) を受給していないことを誓約します。

令和4年7月0日

日付を記入してください。

申請者氏名

群馬 太郎

○学校証明欄

次の各項目について相違ないことを証明します。

- ① 本校が、高等学校であること
- ② 上記生徒が記す学校に持参して、学校の証明を受けてください。以降の家計急変の場合、申請日現在)

年 月 日

学校所在地

学校名

校長名

連絡先電話番号

印

(※群馬県内の学校の場合のみ記入) 学校受付日 年 月 日

本校は代理受領の予定はありません。未記入でお願いです。